

GUEST

永井 壘

 皇室ゆかりの地
 御料牧場

 TOCHIGI
 BURARI
 STAFF DIARY


皇室用の乗用馬・鞍用馬(ばんようば)の生産をはじめ、各種家畜・家禽の飼養管理や皇室・内外賓客接待用の牛乳・肉・卵・野菜などの生産を行っている「御料牧場」。高根沢町と芳賀町にまたがる標高145メートルの丘陵地にあり、広さは約252ヘクタール、東京ドーム54個分の広大な牧場です。今回はとちぎ未来大使の永井壘さんが、そんな皇室ゆかりの地「御料牧場」をブラリしました！

LET'S GO!

BURARI 01

撮影当日は快晴！

牧場の朝は早いということで・・・職員の方たちをはじめ、出演者、スタッフは朝7時に集合、撮影を始めました！撮影前日の夜は雨だったため、天気が心配でしたが、当日は朝から快晴!!最高のロケ日和です！まずは厩舎で放牧されていた馬たちを撮影。なんと！お馬さんの方からこちらへ 寄ってきてくれました(空気を読んでもくれた様子)。永井さんもそのかわいさにメロメロです！



BURARI 02

牛舎内は防護服着用！

御料牧場内は防疫対策が万全！出演者&スタッフ全員が真っ白な防護服に身を包み、各種消毒を行い牛舎へと入ります。撮影をしていると、牛が物珍しそうにのぞきにやってきました。何をしているのか気になるみたい。「何しているの〜？」とでも言いたげな表情でこちらをのぞく牛。あまりの可愛さに思わず写真をパシャリ！



BURARI 03

馬の命名ルールは・・・

馬の名前は基本漢字2文字！

基本的なルールは、「1文字目は生まれた年の歌会始のお題から」、「2文字目はお母さん馬の名前から」。つまり、1文字目が同じであれば同じ年に生まれた同級生、2文字目と一緒にあれば兄弟姉妹。

こんなルールがあったとは、驚きです！



BURARI 04

馬の調教風景

ともかぜ

2歳馬「友風」の調教風景にうっとり！

初期調教は1歳の10月頃からスタートし、騎乗できるようになる翌年3月頃までずっと続くそう。

友風は初期調教の段階をほぼ終了し、6月中に皇居へ行き、馬車を引く「輓用馬(ばんようば)」として活躍予定とのこと。頑張れ友風！

BURARI 05

最後に記念撮影



撮影終了後は御料牧場の葛谷場長さんをはじめ、職員の方たちと永井さんで記念撮影。朝早くから、いろいろご案内いただきありがとうございました！

普段はなかなか見ることができない「御料牧場」を見学。とても貴重な体験をすることができました！ロケも大成功で言うことなし！！真ん中のとちまるくんもなんだかうれしそう。



スタッフ日記

TOCHIBURA STAFF DIARY

今回の内容を動画でも
お楽しみいただけます♪



お問い合わせ

栃木県 総合政策部 広報課

〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20 県庁舎本館 3 階

TEL.028-623-2190 FAX.028-623-2160

✉ kouhou@pref.tochigi.lg.jp